



八雲町社協だより

ともに支え合う、安心・安全・福祉のまちづくりを目指して

八雲町限定 赤い羽根ご当地ピンバッジ

八雲町特産品PRキャラクター



第3弾



赤い羽根共同募金と八雲町特産品PRキャラクター「やくもちゃんず」のコラボで、ご当地ピンバッジを作成、第三弾は「やくもさけちゃん」を使用させていただきました。

500円の募金で1個お渡しする募金活動となります。また、製作費を除いた分が八雲町(赤い羽根)共同募金委員会の募金となり、その内70%が八雲町の福祉活動に役立てられますので、皆様のご協力よろしくお願い致します。

購入場所：噴火湾パノラマパーク(ガチャガチャ)
コミュニティースペース「ら・ふも」
八雲町社協(シルバープラザ)

令和元年度社協事業報告

今日の状相は、少子高齢化や人口減少を起因とし、家族・地域の関係性の変化等により、社会的孤立や高齢者、子どもの貧困が顕在化し、既存の制度では対応が困難な複合的課題が増加するなど、新たな局面を迎えています。

こうした中で、誰もがいきいきと安全に安心して暮らし続けることができる「地域共生社会」を実現していくために、地域住民・行政・町内会・福祉施設・福祉団体・ボランティア等との密接な連携と協働のもと地域福祉向上に取り組んでまいりました。また、社会福祉法の改正により社協は高い公益性が求められる社会福祉法人として、公益的に地域福祉を推進する「協議体」として期待されているところであります。そのため、目的を共有する全ての個人（地域住民）・団体（行政・町内会・福祉施設・福祉団体・ボランティア等）と協力・協働しながら、平成30年6月に策定しました「新3期地域福祉実践計画」の着実な実践と遂行、10項目の重点推進事項並びに主要事業推進計画の実施を通じて基本理念であります「ともに支え合う、安心、安全・福祉のまちづくり」の推進に役職員一丸となって努めてまいりました。

地域福祉活動では、隔年実施の八雲町福祉懇談会、ふれあいひろば、青少年福祉活動体験事業などの開催、ボランティア愛ランド北海道2019 in えさし（江差町）への参加を通じ、地域福祉並びにボランティア活動の推進と育成を図ってまいりました。なお、ボランティアスクールは、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、開催を中止いたしました。

また、各福祉団体においては、運営費補助とともに会議への出席や必要に応じた相談・支援活動を実施してまいりました。さらには、社協だより及び支所だより、ホームページ等により啓発・広報活動も取り組んでまいりました。

八雲町は、平成30年度から生活支援コーディネーターを配置した事業であります「生活支援体制整備事業～協議体～」には、社協としてもこれまでと同様に、積極的に参加し、支援協力してまいりました。

在宅福祉活動では、町受託事業（給食・移送サービス・緊急通報システム設置、高齢者訪問サービス）、社協単独事業（乳酸飲料配付事業・福祉機器貸与事業）及び北海道社協からの委託を受けた日常生活自立支援事業を実施し、地域住民の生活支援に努めてまいりました。

さて、八雲町社協が開設しております介護保険事業三事業（通所介護・居宅介護支援・訪問介護）であります。各事業所職員は利用者に信頼される運営や寄り添ったサービス提供などを積極的に努めてまいりましたが、残念ながら三事業のうち、デイサービス【通所介護】と訪問介護（熊石地域）の二事業が利用者の利用中止等による大幅な減少や新たな利用者確保への伸び悩みなど、さらに、デイサービス【通所介護】では、新型コロナウイルス感染症予防により、特に3月は日々の利用状況では、10人以下の日が開設日数22日間のうち10日間あり、平均で28%減少しました。また、訪問介護（熊石地域）では、認知症高齢者向けグループホーム（共同住宅）が昨年12月に事業停止したことで、同施設の入所者で訪問介護を利用していた13人が別の福祉施設へ入所したことにより利用者が減少しました。デイサービス【通所介護】と訪問介護（熊石地域）の二事業は、当初計画が達成出来ず、厳しい決算状況となりました。

以下、主要事業の実施について、次のとおりご報告申し上げます。

I 在宅福祉事業の推進

1. 在宅福祉ふれあいサービス事業

①八雲地域

事業名	実施回数	利用人員	年間延利用者数
給食宅配サービス事業	毎週4回 193回	65人	3,158人
移送サービス事業	随時出動 195日	37人	404人
緊急通報システム設置事業	R2.3.31現在 135台設置管理（八雲105台、熊石30台）		
乳酸飲料無料配付事業	11月から3月まで 対象戸数177戸 延配付本数6,340本		
ふれあいひろば事業（敬老会）	9月8日 367人参加		

②熊石地域

事業名	実施回数	利用人員	年間延利用者数
移送サービス事業	随時出動 210日	63人	701人
独り暮らし高齢者訪問事業	年261日	24人	1,060人

2. 青少年、高齢者、障がい者、母子福祉活動の推進

本年度も赤い羽根共同募金の助成金を中心に組織運営助成等の支援に努めてまいりました。

・各種団体に対する助成事業	八雲地域	10団体	690,000円
	熊石地域	9団体	730,000円

3. 車椅子、ベッド等福祉機器の貸与事業の推進

介護福祉機器を中心に利用啓発を周知し、ほぼ前年並みの利用状況でした。

八雲地域 ・車椅子 14件 ・ベッド 4件 熊石地域 ・車椅子 15件

4. 日常生活自立支援の推進

令和元年度北海道社会福祉協議会から業務委託を受け、日常生活自立支援事業を実施した。

・委託料 297,500円 利用者 8名 生活支援員 7名

5. 生活一時金、生活福祉資金の貸付状況

①生活一時金貸付状況

	貸付件数	貸付金額	償還金額	貸付中の金額
八雲地域	24件	625,000円	540,000円	486,000円
熊石地域	4件	65,000円	58,000円	128,000円

II 社協の啓発事業

1. 会報発行事業

- ①会報「八雲町社協だより」発行 年4回発行（全戸配布）
- ②会報「熊石支所だより」発行 年4回発行（熊石地域のみ）

2. 心配ごと相談事業の運営事業

	生 計	健 康	家 族	生活福祉資金	そ の 他	計
八雲地域	31	1	1	0	1	34
熊石地域	4	0	0	0	0	4

III ボランティア活動の状況

1. ボランティアセンター（愛情銀行）の状況

- ①寄 付 金 9件 1,718,782円
- ②物品の寄贈 4件（清涼飲料水、雑巾、白こし味噌）

2. ボランティアセンター団体の支援と連携の推進

ボランティア活動への期待と関心が高まっている今日、ボランティア団体の支援に努めてまいりました。また、体験ボランティア事業を実施し、ネットワークづくりやボランティア参加者の育成に努めてまいりました。

- ①ボランティア団体（ボ連協加盟） 16団体 会 員 218名
- ②ボ連協加盟以外でボランティア保険加入団体 6団体 加入者 166名
- ③ボランティアスクールの開催 新型コロナウイルス感染症感染拡大防止により中止

IV 介護保険事業

1. デイサービスセンターの状況

- ①開設日数 255日
- ②利用者数 3,279人

2. 居宅介護支援事業所

- ①ケアプラン作成件数 1,038件
- ②認定調査件数 222件

3. くまいし訪問介護事業所

- ①延利用人員 319人
- ②延利用件数 2,022件

V 八雲町総合保健福祉施設シルバープラザ管理業務

町からの受託事業であります、本年度も利用者に喜ばれる施設であるよう適正管理に努めてまいりました。

- ・嘱託職員 4名
- ・委託料 13,396,000円

令和元年度収支決算報告

[本所拠点区分]

(収入)		(支出)		(単位：円)
科 目	決 算 額	科 目	決 算 額	
会 費 収 入	3,709,500	人 件 費 支 出	83,173,534	
町 補 助 金 収 入	31,860,000	事 業 費 支 出	9,738,771	
町 受 託 金 収 入	23,666,690	事 務 費 支 出	6,913,584	
道 社 協 受 託 金 収 入	466,000	助 成 金 支 出	530,000	
共 同 募 金 助 成 金 収 入	1,874,000	貸 付 事 業 支 出	625,000	
介 護 保 険 収 入	37,570,500	共 同 募 金 助 成 金 事 業 支 出	1,874,000	
寄 付 金 収 入	1,718,782	施 設 整 備 等 支 出	2,974,984	
受 取 利 息 配 当 金 収 入	7,519	そ の 他 活 動 支 出	4,582,129	
雑 収 入	49,490	当 期 末 支 払 資 金 残 高	30,779,814	
償 還 金 収 入	540,000			
そ の 他 活 動 収 入	9,229,579			
前 期 末 支 払 資 金 残 高	30,499,756			
本所拠点区分収入合計	141,191,816	本所拠点区分支出合計	141,191,816	

[支所拠点区分]

(収入)		(支出)		(単位：円)
科 目	決 算 額	科 目	決 算 額	
町 受 託 金 収 入	1,983,020	人 件 費 支 出	9,137,014	
共 同 募 金 助 成 金 収 入	885,000	事 業 費 支 出	1,353,446	
介 護 保 険 収 入	6,882,900	事 務 費 支 出	52,398	
受 取 利 息 配 当 金 収 入	54	貸 付 事 業 支 出	65,000	
償 還 金 収 入	58,000	共 同 募 金 助 成 金 事 業 支 出	885,000	
前 期 末 支 払 資 金 残 高	7,486,101	当 期 末 支 払 資 金 残 高	5,802,217	
支所拠点区分収入合計	17,295,075	支所拠点区分支出合計	17,295,075	

収入決算総合計	158,486,891	支出決算総合計	158,486,891
----------------	--------------------	----------------	--------------------

令和元年度 赤い羽根共同募金実績

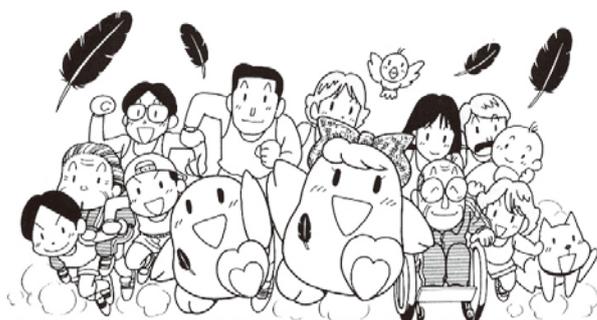


たくさんのあたたかいお気持ちを
ありがとうございました！
3,645,789円

昨年10月1日から3ヶ月間展開してまいりました「赤い羽根共同募金運動」に多くの皆さまから深いご理解とご協力を賜り、本当にありがとうございました。

皆さまからのあたたかいお気持ちにより、令和元年度もたくさんの募金が集まりましたので実績を報告させていただきます。

募金方法	募金額
戸別募金	1,603,617円
街頭募金	239,074円
大口募金	1,265,970円
学校募金	84,335円
職域募金	26,181円
興行募金	91,637円
その他募金	334,975円
合計	3,645,789円



募金の使い道	◎令和元年度八雲町の福祉のために	
	お年寄りのために	905,000円
	障がいのある方のために	162,000円
	子どもたちのために	310,000円
	母子・父子のために	30,000円
	福祉のまちづくりのために	1,009,000円
	八雲町共同募金委員会事務経費	360,989円
	◎令和2年度北海道の福祉のために	
	道内の福祉を推進する事業、福祉団体、施設へ	868,800円
	合計	3,645,789円

赤い羽根共同募金表彰伝達

北海道共同募金会より令和元年度共同募金運動功績者として二団体・一学校が表彰されました。

- ・ 八雲シンフォニー
- ・ ケアハウスひまわり・なのはな
- ・ 東野小学校児童会

〔敬称略、順不同〕

受賞おめでとうございます



八雲町共同募金委員会 役員改選

任期満了に伴う八雲町共同募金委員会の役員が、次のとおり選任されましたので、お知らせいたします。

- | | |
|-----|------|
| 会長 | 能代常男 |
| 副会長 | 手塚利昭 |
| 理事 | 大野尚司 |
| 理事 | 竹内弘 |
| 理事 | 秋葉愛子 |
| 理事 | 小出政彦 |
| 理事 | 佐橋忠男 |
| 理事 | 山下晃 |
| 理事 | 山内和夫 |
| 理事 | 岡島省一 |
| 理事 | 林玲子 |
| 理事 | 牧由紀美 |
| 理事 | 大寺正夫 |
| 理事 | 目谷洋一 |

なお、評議員についても各団体からの推薦をもとに二十五人の方々が選任されております。

また、熊石地区共同募金委員会については、代議員を選任しており、地区会長に手塚利昭さん、地区副会長に林玲子さんが就任されております。

町に彩を…願って活動しています！



「ビニールハウス内で花の種まき」



「イモまき」

熊石ボランティア協議会は、今年も花いっぱい事業をすすめるため、花の苗（マリーゴールド）を育てています。

新型コロナウイルス感染症が長期化している状況ですが、少しでも町に明るさを添えられるようにボランティア会員一同切に願い、毎日、交替で水やりなどの作業を行っています。

また、保育園児（年長）や小学生（低学年）を対象にした収穫体験事業のためにジャガイモも育てています。

収穫は、9月頃ですが、大きなジャガイモがたくさん採れる楽しい収穫ができるように育てています。

八雲町ボランティア連絡協議会加盟団体	
1	八雲ボランティア
2	落部婦人ボランティア
3	八雲民謡会
4	八雲吟友会
5	八雲レクリエーションクラブ
6	童話サークルぴいたあ★ぱん
7	かたばみ友の会
8	独立行政法人 国立病院機構 八雲病院ボランティア会
9	八雲町女性連絡会議
10	山越ボランティア
11	松の会 舞踊サークル
12	フラサークル
13	すみれダンスサークル
14	熊石ボランティア協議会
15	病院サポートピア
16	カラオケサークル 燦々会
17	チームポピンズ

毎週金曜日に八雲町社会福祉協議会で給食宅配サービス事業による宅配ボランティアもあります。ボランティアに興味のある方や趣味の幅を広げてみたい方など、団体へのご紹介などを致しますので、お気軽にご連絡下さい。

No.29 ボラ通

現在、当ボランティア連絡協議会には17団体が加盟しております。

ふれあいひろば、高齢者施設の慰問など、さまざまな活動にご協力いただいております。

今年度、新型コロナウイルス感染拡大防止により、当ボランティア連絡協議会としての行事等のほとんどが中止となっておりますが、加盟している各団体は活動しています。

また、個人ボランティアとして

八雲町ボランティア連絡協議会 ヤクルト自動販売機取扱事業



当ボランティア連絡協議会では、平成25年より八雲町、ヤクルトさんご協力のもと、自動販売機の取り扱い事業を行っております。シルバープラザ談話コーナーに設置しており、売り上げ金はボランティア活動に使用致します。是非ご協力のほどお願い致します。



❖ 急募!! 介護員(臨時職員) 1名
 【八雲デイサービスセンター】

八雲町社会福祉協議会では、介護を担当する9月1日(月)採用予定の介護員(臨時職員)1名を募集しています。

町シルバープラザ(栄町)内の八雲デイサービスセンターで、利用者の車での送迎や入浴介助、施設内の清掃などを行います。

- 町内に居住し、普通免許が必要。
- 介護福祉士かホームヘルパー2級の資格があることが望ましく、未経験者も可。
- 所定の用紙で8月18日(火)までに申し込む。
- 書類選考後、8月21日(金)に面接を行う予定。

問い合わせは八雲町社会福祉協議会
 ☎(0137)64-2112へ

第15回ふれあいひろばの中止

新型コロナウイルス感染症が拡大している状況を受け、参加者及び関係者の健康・安全面を第一に考慮した結果、第15回ふれあいひろばについては中止とすることにいたしました。

参加を楽しみされていた方々には大変申し訳ございませんが、何卒ご了承くださいますようお願い申し上げます。

乳酸飲料無料配付事業
 廃止のお知らせ

独り暮らし高齢者を見守り、孤独感を解消するため健康飲料の販売員による愛の一声運動を昭和54年から実施し、高齢者安否確認と事故防止の事業として実施してきましたが、諸事情等により今年度から廃止する事となりました。

永年にわたり協力して頂いた関係各位におかれましては、心から感謝申し上げますと共に、事業廃止でご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。

社協活動メモ

五月

- ・八雲町共同募金委員会監査
- ・第4四半期定期監査・決算監査
- ・第一回正副会長会議

六月

- ・生活支援体制整備事業に係る協議体
- ・第一回在宅福祉委員会

七月

- ・第1四半期監事監査

会報第五十八号 八雲町社協だより

令和二年八月一日発行

二海郡八雲町栄町十三一
 社会福祉法人 八雲町社会福祉協議会

FAX ☎
 00137-6364
 0137-21160

